



広報 Ibaraki Public Information

いばらき

4

No.1126
April 2025

特集 令和7年度 町政執行方針
地域おこし協力隊「農と食の体験 in 茨城町」実施レポート
COVER 桜花爛漫 未来に向けて花開く季節

茨城町公式SNSで情報発信中!



町政執行方針

3月定例議会で小林宣夫町長が示した、令和7年度の町政執行方針の概要をお伝えします。

現在進めようとしているまちづくりの方針及び令和7年度の予算編成に当たっての基本的な考え方について、第6次総合計画の分野目標ごとに説明します。

全国瞬時警報システム（Jアラート）更新等の防災システムの強化

次世代型の設備へ更新し、災害発生時の情報伝達を強化することで緊急時に備えます。

健やかでやさしい健康・福祉のまち

子育て支援については、令和7年3月に策定した「茨城町第3期子ども・子育て支援事業計画」を推進し、安心して子育てができる環境整備を進めます。

令和7年度の新たな取組として、1か月児健康診査にかかる費用を助成し、経済的負担を軽減します。また、8〜9か月児育児相談時には親子がふれあいながら遊べる手づくりの木のおもちゃをプレゼントすることで、親子のコミュニケーションを通して健全な発育を促す「わくわく木育事業」を実施します。

さらに、子どもの1歳の誕生日を機に、成長する子どもの様子等に関するアンケートを実施し、以後のきめ細かな支援につなげるとともに、お祝いとして1万円を支給する「ファーストバースデー事業」を実施します。

高齢者支援については、高齢者施策の総合的かつ基本的な計画である「茨城町高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」の令和8年度策定に向けて、住民アンケートなどを行います。

健康づくりの推進については、町民が共に支え合い、生涯を通じて健康で明るく元気に暮らせる社会の実現を目指し、「第4次茨城町健康増進計画・食育推進計画」を策定します。

快適で安全・安心な生活環境のまち

清潔で魅力ある快適な生活環境づくりを推進するため、総合的な環境保全対策及びごみ処理等環境衛生対策を推進していきます。その一環として、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、公共施設における太陽光発電設備導入や家庭における蓄電システム設置を促進するなど、脱炭素化の取組を推進します。

防災対策については、災害に強い安全・安心なまちづくりを進めるため、地域防災力の強化による地域ぐるみの防災体制の確立を図ります。また、防災訓練や防災に関する広報・啓発活動への参加促進により、町民の防災意識の高揚を図るとともに、地域防災の要となる自主防災組織の結成や活動に対する支援に努めます。

水道事業については、水道事業の広域連携を進めるため、令和7年2月26日に、県企業局を統合先とする経営一体化に関する基本協定を締結しました。今後も県並びに関係市町村と協力し、広域連携の円滑な推進に努めます。

そのほか、社会環境の変化に対応した交通安全対策、防犯対策、消費者対策などを推進し、町民の安全・安心な生活環境づくりに努めていきます。

参加型の施設づくりを進めていきます。

活力と交流あふれる元気産業のまち

本町の基幹産業である農業については、今後もまちづくりの重要施策として位置づけ、持続可能で生産性の高い農業を目指します。

農業生産基盤の強化を図るため、町内7団地305ヘクタールにおいて実施している国営緊急農地再編整備事業「茨城中部地区」をはじめ、令和6年度より着手した県営土地改良事業「木部飯沼地区」など、土地基盤整備事業を推進します。

観光振興については、涸沼自然公園において、来園者の利便性・安全性の向上を図るため、駐車場の舗装整備に向けた詳細設計等を行うとともに、新たにサイクルツーリズムによる交流人口の増加を目的としたレンタサイクル事業を実施します。今後、「涸沼自然公園魅力アップ計画」に基づき、本町の観光・交流の拠点として整備を進めることにより、賑わいの創出と皆様に愛される公園づくりに努めます。

令和6年11月に供用開始となった「涸沼水鳥・湿地センター」については、ラムサール条約と涸沼について学ぶことができる展示施設としての機能を十分に活用し、野鳥観察会やハゼ釣り体験など各種事業を積極的に開催することにより、集客の拡大を図り、涸沼の魅力を広く発信していきます。

令和7年度の主な事業

1か月児健康診査に係る費用助成

令和7年度から1か月児健康診査に係る費用の助成を開始し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

わくわく木育事業

生後8〜9か月頃に実施する育児相談の際に、親子でふれあいながら遊べる木のおもちゃをプレゼントし、親子のコミュニケーションの促進を図ります。



ファーストバースデー事業

1歳の誕生日を機に、子育てに関するアンケートを行い、それぞれの家庭に合ったきめ細かな子育て支援につなげるとともに、初めての誕生日を祝い、祝い金を支給します。

予防接種に係る費用助成

感染症を予防するため、令和7年度から定期接種化される帯状疱疹等の予防接種費用の助成を行い、予防接種を推進します。
（帯状疱疹ワクチン予防接種の詳細は10ページをご覧ください）

学校給食における地産地消の推進

学校給食において、茨城県産の小麦粉を100%使用したパンを提供することで、より安全・安心な食の提供と地産地消を推進します。



体育館へのスポットクーラーの設置

小中学校の体育館にスポットクーラーを設置し、授業時や災害時の熱中症対策を講じます。

中学校フリースクールの強化

専属の支援員を配置し、不登校生徒等に対し多様な学びの場を提供します。

農畜水産物のイメージアップ

総務省に登録された地域力創造アドバイザーと協力し、町内農畜水産物を使用した特産品の開発強化を推進します。



文化的施設の整備と開館準備



文化・芸術の振興及び地域交流の拠点となる文化的施設の整備を進めるとともに、令和8年度内開館に向け、プレ事業等の検討や愛称・シンボルマークの募集を実施します。

サイクルツーリズムの推進



涸沼自然公園魅力アップ計画に基づき、涸沼自然公園周辺をサイクリングの拠点と位置づけ、新たにレンタサイクルの運用を開始します。

児童生徒がデジタル化の時代を生き抜くために必要な資質・能力を育むため、一人一台端末や電子黒板等の利活用を促進し、確かな効果が発現できるよう引き続きICT教育の充実を図ります。

学校給食については、令和7年度から茨城県産の小麦粉を100パーセント使用したパンを月2回提供し、子どもたちのより健全な発育に資する給食の提供と地産地消の推進に努めていきます。また、物価高騰の影響を受けた保護者への経済的負担軽減を図るため、引き続き中学生の給食費無償化など給食費物価高騰対策支援事業を実施します。

町民の文化・芸術の振興及び地域交流の拠点となる「新たな文化的施設」の整備については、本体建設工事の契約を令和6年9月13日に締結し、工事を進めています。令和7年度は、本体建設工事を進めるとともに、外構工事及び備品購入等に着手し、令和8年度の開館に向けて整備を進めます。また、令和6年3月に策定した施設の管理運営計画に基づき、使用規則等の制定など開館に向けた準備を進めるとともに、施設の愛称募集を行うなど、新しい施設の利活用に向けた機運の醸成を図ります。さらに、町民とともに施設の開館を祝う開館記念事業の実施について、有識者や町民の代表等で構成される実行委員会を立ち上げて事業の計画及び運営を検討するなど、町民

令和7年度の当初予算を紹介します

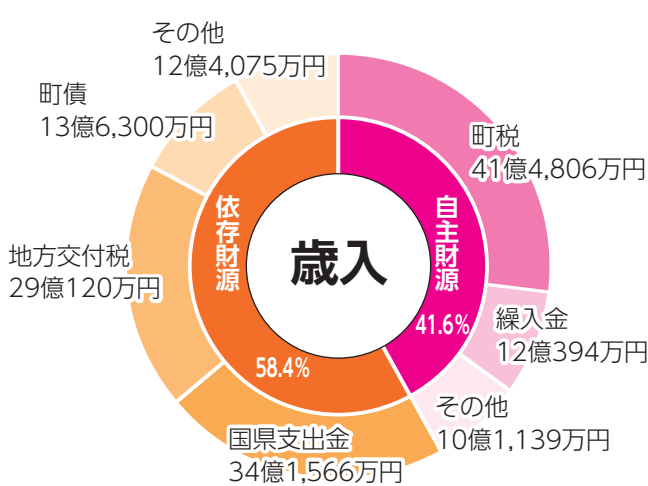


予算総額 **261億8,426万円** (前年度比 +1.0%)

一般会計 152億8,400万円 (前年度比 +2.7%)
特別会計及び企業会計 109億 26万円 (前年度比 ▲1.3%)

令和7年度の茨城町一般会計予算は、152億8,400万円で、前年度より4億900万円の増、過去最大となりました。充実した予算とするため、限りある財源をより効果のある事業へ重点的に配分しました。

一般会計



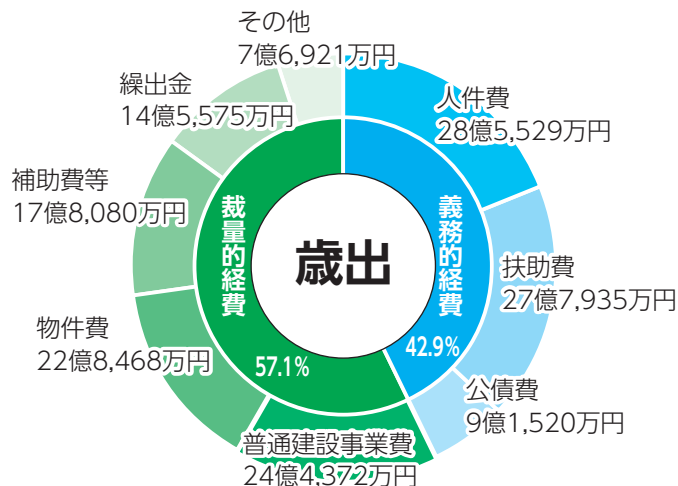
歳入用語

自主財源：町が自主的に調達するお金

町税…皆様に納めていただく税金
繰入金…町の預貯金から取り崩すお金
その他…施設使用料や証明書の発行手数料など

依存財源：国や県から補助されるお金

国県支出金…特定の事業に対して国・県から補助されるお金
地方交付税…他市町村との財源の均衡を保つために国から配分されるお金
町債…町が借り入れるお金
その他…地方消費税交付金をはじめとした国からの各種交付金など



歳出用語

義務的経費：支出することが義務づけられた経費

人件費…議員や各種委員、職員の報酬や給与等
扶助費…社会福祉にかかる経費
公債費…借金の返済にかかる経費

裁量的経費：政策的な判断で増減できる経費

普通建設事業費…公共施設等の建設や改修経費
物件費…事務費や備品購入、委託等の消費的経費
補助費等…他団体や町民の皆様に対する現金的給付の経費
繰出金…特別会計に対して支出する経費
その他…預貯金への積立金、維持補修費などの経費

特別会計及び企業会計

※企業会計は支出予定額

国民健康保険特別会計	34億7,330万円
後期高齢者医療保険特別会計	5億4,854万円
介護保険特別会計	34億8,441万円
農業集落排水事業会計（3条）	3億3,315万円
農業集落排水事業会計（4条）	9,552万円
公共下水道事業会計（3条）	6億3,380万円
公共下水道事業会計（4条）	5億3,041万円
水道事業会計（3条）	7億9,337万円
水道事業会計（4条）	10億 585万円
工業用水道事業会計	191万円
合 計	109億 26万円

【問合せ先】 財政課 ☎ 029-240-7123（直通）

地方消費税社会保障財源分の使い道

消費税の一部は市町村に配分され、社会保障財源分として社会保障経費に充当することとされています。その社会保障財源分は、4億5,100万円と前年度より2,500万円増となっています。

【社会保障経費の内訳】

科 目	予 算 額	充 当 額
社会福祉	31億3,516万円	1億7,620万円
社会保険	14億5,575万円	2億2,740万円
保健衛生	4億 381万円	4,740万円
合 計	49億9,472万円	4億5,100万円

就業者の移住に係る費用助成

町内事業所の就業者を含む転入世帯を対象に支援金を交付し、移住時の負担軽減とともに移住・定住の促進を図ります。

移住者新築住宅等取得に係る費用助成

若者世帯や子育て世帯が住宅を建築購入する際に補助金を給付し、移住・定住を促進します。



花のまちづくりの推進

環境美化への取組をさらに発展させるために策定した「花のまちづくり推進計画」に基づき、人と人が交流する美しいまちづくりを進めます。



県道整備については、主要地方道大洗友部線の茨城中央工業団地から町運動公園前までの区間が令和6年3月に開通したことに併せ、残りの国道6号までの区間についても、県土木部において早期完成を目指し工事の進捗が図られています。また、主要地方道内原塩崎線（長岡中山バイパス）や一般県道宮ヶ崎小幡線などの各路線についても、渋滞解消や歩行者の安全対策の観点から、県と協力・連携を図り、引き続き整備促進に取り組めます。

移住・定住支援については、引き続き町内事業所に就業している方等が町内へ移住する際に支援金を交付するとともに、町内に転入する若者世帯または子育て世帯が、町内に住

町道の整備については、新たなアクセス道路として整備を進めることとなった、小鶴地内町道209号線の補償調査を実施し、令和7年度からの用地買収及び物件補償の準備を行うほか、宮ヶ崎地内町道4433号線の道路改良工事や、長岡地内町道1091号線外の道路排水整備工事について早期の供用開始を目指し、引き続き整備促進を図ります。

国道6号の整備については、令和5年12月に小鶴西交差点周辺が4車線での供用が開始されたことにより、事故低減や渋滞解消に寄与することが期待されるとともに、さらなる機能強化を図るため、町内区間の全線4車線化への早期事業化を促進すべく、積極的な要望活動を行っていきます。

未来への生活基盤が整ったまち

郷土を愛する心や、人を思いやる温かさなど、町民の豊かな人間性を生かしながら、町民、各団体、民間企業、大学等の積極的な参画及び協働を促し、「全員参加」によるまちづくりを進めます。

また、令和5年11月に策定した「花のまちづくり推進計画（花まちプラン）」を基に、役場庁舎前などの公共施設や各集落の遊休地を活用して花壇等を整備し、やすらぎのある景観づくりに努め、新たな交流機会の創出と美しいまちづくりの実現に向けた町民主体の花のまちづくりを推進していきます。

男女共同参画社会の形成に向け、町内に住む方や働く方々が、互いに尊重し合い、活躍できる町を目指す指針となる「第3次茨城町男女共同参画推進計画」を策定します。

みんなの力でつくる自立したまち

住宅を建築・購入する際に補助金を交付し、経済的な負担軽減を行い、町内への移住を促進して定住人口の増加につながるよう施策を進めます。

D X推進については、新たに住民票等をマイナンバーカードで取得する自動交付機の設定やキャッシュレス決済サービスの導入など、町民が便利で迅速な行政サービスを受けられる環境を整備するとともに、A I等のデジタル技術を活用し、業務の効率化を図ります。

※D X（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を活用して、社会や生活の形を変えること。

第4回 11月3日(日)
「大豆の収穫、焼き芋づくり」

大豆の収穫にはまだ時間が必要そうだったので、急遽予定を変更。乾燥を促すために大豆の葉とりや小豆もぎ、大豆の殻はすし体験を行いました。さつまいもツルリースづくりをしながら、前回掘ったさつまいもを焼き芋にして食べました。

お昼ご飯は具沢山のけんちんうどん。親子で参加された方からは、「普段は野菜を食べたがらない子どもも、農業に触れて興味を持ったのか、たくさん食べてくれました。」と嬉しい声。内容盛りだくさんの一日でした！



さつまいものツルでリースづくり！



第5回 12月8日(日)
「大豆の選別、杵臼でお餅つき」

収穫しておいた大豆の選別をした後は、遠西区の区長さんをはじめ、地区の方にご協力をいただき、区内でとれたもち米で餅つき体験。今やなかなかお目にかかれない、杵と臼による昔ながらの餅つきに、参加者の皆さんからは「楽しい！」と感動の声が上がりました。

その場で大豆を煎ってきなこにし、小豆はぜんざいにして、つきたての餅と一緒においしくいただきました。



ご協力いただいた
遠西区の方々です

ぺったんぺったん！



家族で1つのたるに
味噌を仕込みます！



第6回 2月2日(日)、16日(日)
「お味噌づくり」

無事に大豆の収穫・選別が終わり、町内産有機米の米麹と自然塩で味噌を仕込みました。

羽釜をお借りして薪で大豆をゆで、家庭でもできるように豆を袋に入れて足でつぶします。5歳のお子さんも一生懸命取り組んでいて、寒い中でも汗をかくほどいい運動になりました。

参加者の皆さんと無事に味噌を仕込むことができました！

町内外からお越しいただいた多くの参加者、地区の皆さん、協力者の皆さんには大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

来年度も、茨城町の農と食を活かした地域活性化に取り組む予定です。進捗状況は、地域おこし協力隊の中地Instagramをぜひご覧ください！

【問合せ先】茨城町地域おこし協力隊 (秘書広聴課 協働推進グループ内)
☎ 029-291-8802 (直通)



茨城町地域おこし協力隊 活動報告

(全6回)

農と食の体験 in 茨城町 を
開催しました！



中地 朝子

令和5年4月に
茨城町地域おこし
協力隊に着任。農
業に携わった経験
をもとに、今回の
活動を企画。

自然豊かな茨城町で、農作業を通し、私たちの口に入る食べものを作ることの難しさ、大切さを感じてもらうことを目的に、「農と食の体験in茨城町(全6回)」を下石崎遠西区にて開催しました。

毎回約30人もの町内外の方、県外の方に参加いただき、茨城伝統品種「茨城在来」という青大豆の種まきから収穫・味噌づくりまでを体験してもらいました。地区の皆さんの協力のもと、季節の野菜づくりなども行いながら、町の自然を満喫し、その魅力を感じていただきました！

体験活動日誌

第1回 6月2日(日)
「大豆の種まき、春じゃがいも掘り」



手作業で
大豆の種まき中…



水戸市をはじめ、東京や千葉など県外からも多くの方に参加いただきました！

第1回は、味噌づくりに向けて、「茨城在来」という青大豆を種まきました。また、さつまいも苗の植え付けやじゃがいも掘りを行い、お昼ご飯にはほくほくのじゃがバターやしじみ汁などをいただきました。

第2回 7月7日(日)
「大豆の除草、土寄せ、夏野菜収穫」

暑い中でも
みんなで畑へ出発！



暑い中でしたが、遠方からはりきって参加いただき、大豆の間の除草と土寄せを行いました。

農作業は少し控えめにして、畑でとれた野菜や町内食材で、野菜たっぷりのカレーを皆さんで手づくり！メロン農家を目指す地域おこし協力隊坂井さんのメロンもいただきながら、おいしい夏野菜カレーをほおばりました。

第3回 10月6日(日)
「枝豆の収穫、除草」

おにぎりは
自分で
握ったよ！



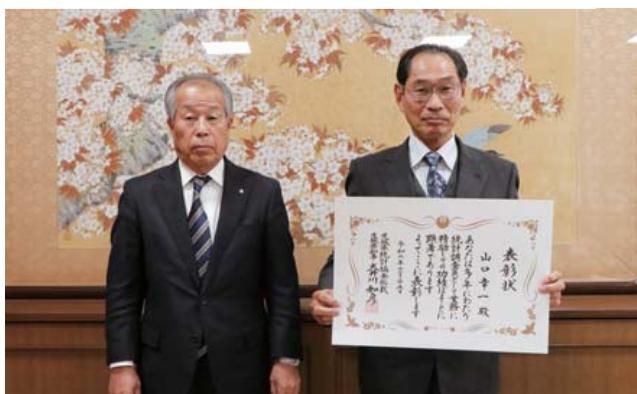
枝豆もぎと
さつまいも掘り
の様子

おかげ様で枝豆は豊作！沢山もぎとって、ゆでたての枝豆をいただきました！

また、さつまいもの掘り時を迎えていたので、全員でいも掘り。次回の焼き芋に向けて熟成です。

お昼は遠西区のおいしい新米おにぎりと、枝豆、しじみ汁のセット。たくさん動いたあとの体にしみ渡るシンプルなお飯に、皆さんで舌鼓を打ちました。

2/3 (月) 統計調査の第一線で活躍 茨城県統計協会総裁より表彰



長年にわたり統計調査員として各種統計調査に尽力されている山口幸一さん（木部）が、茨城県統計協会総裁より表彰され、小林町長より表彰状が伝達されました。

統計調査員とは、世帯や事業所等の調査対象を訪問し、調査票の記入依頼や調査票の回収・点検といった統計調査において最も重要な役割を担っている方です。山口さんは、平成17年より国勢調査や農林業センサスなどの統計調査に計9回従事され、その功績が大きいことから、受賞となりました。

2/14 (金) 手と手で語り合い、心を伝える 手話奉仕員養成講座 (入門課程) 閉講式



令和6年度茨城町手話奉仕員養成講座（入門課程）閉講式が、町駒場庁舎にて行われました。

茨城町聴覚障害者協会の聾講師による厚生労働省認定手話奉仕員養成カリキュラム入門課程（全28回）の講座を受講した7名の方は、最終講座で手話による「スピーチ」と「手話劇」を表現豊かにを行い、一年間の成果を発表しました。

受講者は積極的に講師と手話で話し、熱心に学び、聴覚に障がいのある方に対する理解を深めました。講座を振り返り、「他の受講者たちと互いに励まし合いながら受講して楽しかった。」「この講座で聾者と出会い、手話を学び、視野が広がった。一緒に学習できてとても楽しかった。」などの感想がありました。

修了者の皆さんは、さらなる手話技術の向上と聴覚に障がいのある方への理解を深めるため、令和7年度に開講する基礎講座を受講する予定です。

1/25 (土) 日本の伝統文化に触れて 茨城町国際交流協会 「新春お茶会」開催



茨城町国際交流協会主催「令和7年新春お茶会」が、桜の郷コミュニティセンターで開催されました。

当日はアメリカ、イギリス、ラオスなど様々な国の方が参加され、日本の伝統文化と一緒に体験しました。初めて触れる茶席の作法に戸惑いながらも、和やかで楽しいひとときでした。

他にも、折り紙や生け花の体験があり、参加した地元の小学生（9歳）は、「いろんな国のの人たちと一緒に体験できて楽しかった。」と、茶席で提供された色鮮やかな主菓子^{おもがし}を頬張りながら話していました。

2/12 (水) 尽力された功績をたたえて 町村会民間自治功労者表彰



県内各町村の発展に顕著な功績のあった方々に対し、茨城県町村会において令和6年度民間自治功労者表彰が行われました。町からは、荻津和良さん（写真中央左）と佐藤勇さん（写真中央右）の2人が、民間自治功労者として表彰されました。

荻津さんは、平成15年に茨城町身体障害者福祉協議会（ひまわり会）の会長に就任され、現在では、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会の副会長を務めるなど、障がいの有無に関わらず暮らしやすい社会づくりのために貢献されています。

佐藤さんは、茨城町商工会役員として18年にわたって活躍し、平成30年から令和6年まで商工会会長を担っていました。また、水戸法人会茨城地区会の理事も務めており、地域法人の育成および企業・社会の健全な発展に寄与されています。

11/22(金) 1/29(水)・31(金) 青葉小5年生 総合的な学習の時間で 食と農業の大切さを知る 食育・地産地消体験学習

青葉小学校では、毎年5年生が様々な食育・地産地消体験学習に取り組んでいます。令和6年度は、総合的な学習の時間を使い、平澤協一さん（ひらさわファーム代表、茨城町農業者会議会長）の所有する畑でキャベツ収穫体験を行いました。

収穫体験の前には平澤さんから農業についてのお話があり、町内の農産物の収穫・流通・販売までの流れや、昨年の夏の暑さが農産物の生育に大きな影響を与えたこと、収穫する際の刃物の取り扱い方などを学びました。各自収穫したキャベツは持ち帰り、各家庭でキャベツ料理のレシピを制作。その後、校内でレシピコンテストが行われ、工夫を凝らした素晴らしいメニューが集まりました。

また1月には、平澤さん、茨城町生活改善クラブ連合会（照山友子会長）協力のもと、調理実習が実施されました。献立は、鍋で炊くご飯と、煮干しから出汁を取って作る味噌汁です。班ごとに持ち寄った野菜や、平澤さん提供の白菜、町生活改善クラブ連合会提供の手づくり味噌を使い、様々なオリジナル味噌汁ができました。

児童たちは、野菜の切り方やご飯の炊き方などの質問をしながら、積極的に調理に取り組みました。自分たちの手で炊いたご飯、オリジナルの味噌汁の味を楽しみ、「苦手な野菜も食べてみた。」「給食前だけど2回おかわりした。」とたくさん笑顔が見られました。

最後に、キャベツレシピコンテストの表彰式が行われ、入賞者には平澤さんから白菜がプレゼントされました。

気候変動や資材等の値上がりに伴い、米や葉物野菜の価格が上がっている昨今、農業に関心を持ち、食の大切さを知る素晴らしい体験となりました。



キャベツ収穫体験の様子



生活改善クラブの皆さんと調理実習



5年生の皆さんが作成した農産物や食に関わるパンフレット・ポスター

1/29 (水) より良いまちづくりに向けて 中学生の提案 青葉中3年生「豊かな茨城町」への研究発表

青葉中学校の3年生が、総合的な学習の時間の一環として、「豊かな茨城町にするためにはどうすればよいか」という課題について班ごとに研究し、成果を発表しました。

発表会には小林宣夫町長、矢口和美教育長をはじめ町職員が出席し、6つの班が「町の魅力を伝えるためにマスコットを考案し、生徒がSNSを利用して全国に広める」、「特産品の販売を促進するため移動販売を行う」、「地元農産物を使った外国人向けの料理コンテストを開催する」など、様々な提案を行いました。発表にはタブレットや電子黒板、写真・動画データなどが活用され、班ごとにわかりやすく伝えるための工夫が凝らされました。

小林町長からは、「中学生らしい自由な発想があり、斬新な研究成果だった。今回の発表内容を参考とし、町を発展させ、より良いまちづくりを進めていきたい。」と研究の成果を称えました。発表を行った生徒は、「自然体験学習や修学旅行を通して他の県の良い所を知り、それをもとにどうしたら茨城町がより豊かになるか、様々な視点で作成した。茨城町を思う気持ちが高まった。」と感想を語りました。



かわいいマスコットで町をアピール！



司会進行もすべて生徒たちが行いました

「検診」受けていますか？ 検診は、自覚症状がない「あなた」が対象です！

町で行う検診は、受診時点で住民票のある方が対象です。ご加入の健康保険に関わらず受診できます。
各検診の受診は、年度内1回です（乳がんマンモグラフィ検査、胃がん胃内視鏡検査は2年度に1回）。
自覚症状のある方は、検診ではなく、病院を受診しましょう。

【町で実施している検診の一覧】あなたが受けられる検診をチェック☑！

検 診 名	対象者 (R8.3.31 時点)				自己負担金		備 考
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代 以上	集団検診 (ゆうゆう館)	個別検診 (病院)	
☐ 肺がん検診 【胸部レントゲン検査】 喀痰検査（1日の喫煙本数 × 喫煙年数 =600 以上となる 50 歳以上の方）			●	●	0円 喀痰検査 500円		
☐ 胃がん 検診 いずれか 1つ	胃部レントゲン検査				1,000円		総合健診日で受診可能 無料クーポン対象：51、61歳
	①胃内視鏡（胃カメラ） 検査 ②胃内視鏡（胃カメラ） 検査＋リスク検査					51～69歳 4,000円 71歳～ 2,000円	指定の病院で受診可能 状況により受診できない 場合があります 無料クーポン対象：51、61歳
☐ 大腸がん検診 【便潜血検査 2 日法】			●	●	500円		健診日、総合健診日、女性 の検診日、単独回収日で 受診可能 無料クーポン対象：41歳
☐ 前立腺がん検診（男性のみ） 【血液検査】				●	500円		
☐ 肝炎ウイルス検診 【血液検査】			●	●	500円 40歳～70歳 5歳刻み年齢 の方は無料		
☐ 腹部超音波検診			●	●	1,000円		総合健診日で受診可能
☐ 子宮頸がん検診（女性のみ） 【子宮頸部の細胞診検査】	●	●	●	●	1,000円	1,000円	指定の病院で受診可能 無料クーポン対象：21歳
☐ 乳がん 検診 (女性のみ)	超音波検査				1,000円		
	マンモグラフィ検査 40歳代：2方向 50歳代以上：1 方向				40歳代 1,500円 50歳代～ 1,000円	1,500円	指定の病院で受診可能 昨年度未受診の奇数年齢の 方も受診可能 無料クーポン対象：41歳
☐ 骨粗しょう症検診（女性のみ） 【足のかかとの超音波検査】			●	●	500円 40歳～70歳 5歳刻み年齢 の方は無料		
☐ 歯周病検診	20歳	30歳	40歳	50歳 60歳 70歳		無料	町内指定の歯科医院で 受診可能

【実施期間】 ※変更となる場合があります。
（個別検診） 6月16日(月)～令和8年2月28日(土)
受診方法等の詳細は、広報いばらき6月1日号、または4月1日以降の町ホームページをご覧ください。
（集団検診） 6月13日(金)～
受診方法等の詳細は、全戸配布予定の「健康診査・がん検診のご案内」、または4月1日以降の
ホームページをご覧ください。

【問合せ先】健康増進課 ☎ 029-240-7134（直通）

文芸

《短歌》

○父を越え晴れて巳年に向かう
日々 心新たに若水を汲む
内田 理(長岡)
●かあさんは熟れた柿派でとうさんは
固い柿派でとちも派の我
河野 久子(網掛)
●柔らかな春の日ざしに誘われて
散歩のコース少し伸ばしぬ
浦井 正子(宮ヶ崎)
新たな年を迎えて神仏になに
とぞ祈る世界の平和
諸川 恵子(駒場)
幼き日姉が読みたる百人一首取
り合う手と手かさねた思い出
大森 欣子(駒場)
咲き残る山茶花に寄る冬の蜂羽
音の弱く力貸したき
小堤美智子(小堤)
座してすぐスマホ取り出す待合
室しんと静まる老若男女
佐藤よし子(谷田部)
春彼岸会いたき人は会えぬ人此
岸の雨はみぞれとなりて
中島三千代(桜の郷)
ひよつ子でおしゃべりな孫ウチュ
ウ語でオウム返し難解ことば
大野 友子(城之内)
もこもこの衣重たく思うまで手
放し難し厳寒の日々
白田 美鶴(網掛)

4首(句)目からは初句の第音の五十音順
に掲載しています。

《俳句》

○春ひざし腕を組んでもいいですか
高見 英子(大戸)
●静々と百才人生老いの春
田口 正子(南川又)
●やぶ椿一も二もなく意地通す
道口 ゑつ(野曽)
梅の香と子等に感謝の喜寿の旅路
海老澤昭廣(小鶴)
キラキラと水面細々立ち春つらら
野口 秋夫(上石崎)
節分や八十路の数の豆食むる
郡司 勝夫(網掛)
太陽を背ないっぱいに蓬摘む
浦井 正子(宮ヶ崎)
鉢植えが気持ち明るく木瓜の花
富田 満男(小幡)
丸い腹首を振る振る寒雀
村井 孝子(長岡)
蟬梅や君の面影かえりくる
諸川 恵子(駒場)

（評）高見さんーあたかな陽光に誘われ、隣に
向けてついこぼれ落ちた問いかけだ。その素直さ
やいじらしさがまっすぐに胸を打つ。世代問わず
「青春」を感じる秀句。田口さんー「方」こちらは
「老いの春」。季語と己が身を重ね、穏やかに満ち
足り、移ろう時間をしみじみと味わう。道口さん
ー厳冬に咲き、機を過ぎれば潔く花を落とす椿
の姿に作者は「意地」を見る。花の命の捉え方に
個性が出た。

《作品の送付先》

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所
氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵便・〒311-3192
茨城町小堤1080
茨城町秘書広聴課 宛
FAX・029（292）6748
【問合せ先】秘書広聴課
☎ 029（240）7126（直通）

定期带状疱疹ワクチン予防接種についてのご案内

令和7年度から、茨城町では定期接種対象の方に対して、带状疱疹ワクチン予防接種費用の一部を助成します。

▶ワクチンと自己負担額について

ワクチンは生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があります。各ワクチンの1回あたりの接種費用から、助成費用を差し引いた金額が自己負担額になります。

	接種 回数	1 回あたりの標準的な接種費用 (医療機関ごとに異なります)	1 回あたりの 助成費用	1 回あたりの自己負担額 (医療機関ごとに異なります)
生ワクチン	1 回	8, 8 6 0 円	3, 0 0 0 円	5, 8 6 0 円程度
不活化ワクチン	2 回	2 2, 0 6 0 円	6, 0 0 0 円	1 6, 0 6 0 円程度

▶定期接種の対象者

対象者は、①～③のいずれかの項目に該当する方です。

- ①年度内に65歳を迎える方
- ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方
- ③令和7年度から令和11年度までの5年間の経過措置として、その年度内に70、75、80、85、90、95、100歳※となる方
※100歳以上の方については、令和7年度に限り全員対象となります。

▶予診票について

対象の方には、予診票を個別送付します（令和7年6月予定）。

予診票に同封される各ワクチンの説明書をご覧ください、ご希望のワクチンを接種してください。

【問合せ先】健康増進課 ☎ 029-240-7134（直通）



町ホームページは
こちら



「企業版ふるさと納税」をご紹介します

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体（県や市町村）の地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行う制度です。
寄附した金額は、法人関係税から税額控除することができます。



茨城町の認定プロジェクト

- (1) 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業
- (2) 茨城町での雇用を創出する事業
- (3) 茨城町への新しいひとの流れをつくる事業
- (4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する事業



令和6年度の寄附実績 (令和7年3月10日時点)

寄附額合計：3,600,000円

寄附企業：9社（順不同、敬称略）

- ・株式会社ウエストエネルギーソリューション
- ・株式会社セイコーマート
- ・株式会社岡田新一設計事務所
- ・株式会社大貫工務店
- ・株式会社柴建築設計事務所
- ・タレントスクエア株式会社
- ・株式会社日野
- 他 2社（非公表を希望）

令和6年度の寄附充当事業

◇移住・定住促進事業

移住・定住を促進し、将来的な定住人口の拡大を図るために実施する「茨城町就業者移住支援金」と「茨城町移住者新築住宅等取得補助金」に充当しました。

多くのご寄附をいただき、ありがとうございました！



企業版ふるさと納税へのご協力のお願い

人口減少社会において、地方では就労や出産・子育てなど多くの課題を抱えており、町でもこのような課題の解決に向けてさまざまな取組を推進しています。

こうした地方創生の取組にご理解とご賛同をいただき、企業版ふるさと納税の制度を活用して、茨城町の地方創生事業を応援していただける企業を募集しています。

◇制度活用にあたって

- ・1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
 - ・寄附の代償として、経済的な利益を受けることは禁止されています。
 - ・本社が所在する地方公共団体への寄附は、本制度の対象となりません。（茨城町への寄附は、茨城町外に本社のある企業が対象となります）
- ぜひ、ご協力をよろしくお願いします。詳細は右記二次元バーコードからご確認ください。



【問合せ先】 地域政策課 ☎029-215-8003(直通)

人間ドック・脳ドック費用の補助について

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、人間ドックまたは脳ドックの費用の一部を助成します。
疾病の早期発見、早期治療により健康増進を図りましょう！



▶対象 下記の要件を満たしている方

国民健康保険に加入の方 定員：220人

- ①茨城町の国民健康保険に加入している方
※受診日までに国民健康保険の資格を喪失した方は、補助対象外
- ②令和7年4月1日現在で満40歳以上の方
- ③国民健康保険税を完納している世帯の方

後期高齢者医療制度に加入の方 定員：70人

- ①町内に住所を有する後期高齢者医療制度に加入している方
- ②後期高齢者医療保険料を完納している方

※申請期間内に定員に達した場合には、昨年度補助を受けていない方を優先とさせていただきます。

▶申請期間 4月9日(水)～4月25日(金)

※土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分

▶補助金額 25,000円（自己負担額は健診機関にお支払いください）

▶受診までの流れ（町へ申請をする前に健診機関へ予約をしてください）

1. 健診機関へ予約

2. 保険課へ補助申請

3. 保険課から決定通知送付

4. 人間ドック等を受診

申請方法 下記3つのうち、いずれか1つ

① 電子申請

右記の二次元バーコード
または 町ホームページから
お申し込みください。
4月9日(水) 午前8時30分 以降24時間対応



② 電話 で申請

保険課
(☎ 029-240-7113)
にご連絡ください。

③ 窓口 で申請

保険証等を持参し、
保険課（1階4番窓口）
にお越しください。

▶健診機関（自己負担額は、町の補助額 25,000 円を差引いた金額です）

名 称	所在地	電話番号	種 別	自己負担額
ブレインピア桜ヶ丘	茨城町奥谷1076	029-292-1251	脳ドック	13,500円
大洗海岸病院	大洗町大貫町915	029-267-2191	人間ドック 脳ドック	14,600円 23,675円
水戸赤十字病院 ^{※1}	水戸市三の丸3-12-48	029-233-0078	人間ドック 脳ドック	17,900円 29,450円
水戸済生会総合病院	水戸市双葉台3-3-10	029-254-9044	人間ドック	17,900円
水戸協同病院	水戸市宮町3-2-7	029-233-9930	人間ドック 脳ドック	16,800円 19,000円
水戸中央病院	水戸市六反田町1136-1	029-309-8521	人間ドック(定員30人)	胃バリウム 17,900円
			脳ドック(定員30人)	胃内視鏡 ^{※2} 22,300円
東関東クリニック	水戸市白梅3-4-8	029-221-1200	人間ドック	19,000円
水府病院	水戸市赤塚1-1	029-309-5000	人間ドック	16,690円
茨城県総合健診協会	水戸市笠原町489-5	029-241-0053	人間ドック(定員20人)	18,120円
茨城県メディカルセンター	水戸市笠原町489	029-243-1111	人間ドック	43,200円
筑波大学附属病院	つくば市天久保2-1-1	029-853-4205	人間ドック 人間ドック+脳ドック	87,200円
茨城県立中央病院	笠間市鯉淵6528	0296-77-1093	人間ドック	19,000円
			脳ドック (合計で10人)	46,500円

※1 健診機関に電話をした時点で、空き枠がある場合に予約可能です。

※2 後期高齢者医療制度に加入している方は、必ず胃内視鏡検査となります。

▶注意事項

- ・町の補助を使って人間ドック等を受診する方は、令和7年度に茨城町の受診券を使用して特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診することはできません。
- ・人間ドックで受診したがん検診と同じ検査を、町の集団健診で受診することはできません。
- ・健診結果は、町の保健事業に活用します。

【申込・問合せ先】 保険課 ☎029-240-7113(直通)



防災行政無線の放送内容の確認にご利用ください
防災行政無線テレホンサービス
 放送内容が、自動音声で流れます。
 ☎0800-800-8848 (通話料無料)



登録制メール配信サービス
 放送内容を、放送と同時にメールで配信します。
 その他、町ホームページにも放送内容を掲載しています。



となりのまちから

Neighboring town

水戸市
水戸まちなかフェスティバル2025

水戸駅から大工町交差点までの国道50号を中心に「水戸まちなかフェスティバル2025」を開催します。
 中央郵便局前から大工町間は歩行者天国で、ステージ、グルメ、ワークショップ、マーケットなど、子どもからお年寄りまで楽しめる内容が盛りだくさんなイベントです。

▶**日時** 5月3日(土・祝) 午前10時～午後4時
 ※午前9時～午後3時 交通規制あり

▶**会場** 水戸市中心市街地(国道50号など)
 詳細は、下記ホームページをご覧ください。
<https://www.city.mito.lg.jp/site/mito-fes>
【問合せ先】 水戸市商工課
 (水戸まちなかフェスティバル実行委員会事務局)
 ☎029-232-9185

笠間市 **第44回笠間の陶炎祭(ひまつり)**

県内で活動する笠間焼の作り手たちと販売店が軒を連ね、うつわを並べて陶芸ファンのお客様をお出迎えます。
 小さなぐい呑みから大きな壺、普段使いから一品ものまで、自分だけの宝物を探しに出かけましょう。

▶**日時** 4月29日(火・祝)～5月5日(月・祝)

▶**会場** 笠間芸術の森公園イベント広場(笠間市笠間2345)

▶**入園料** 大人500円(18歳以下無料)
 ※障害者手帳をご提示の方は無料
 (障がい者1人につき介護者1人無料)
 詳細は、下記ホームページをご覧ください。
<https://www.himatsuri.net>
【問合せ先】 笠間焼協同組合
 ☎0296-73-0058

お子様の結婚がバッチリな方の交流会

親同士のお見合い

@ プレジデントホテル水戸 11階会議室

4月13日(日) 12:30～

主催：結婚相談所ムスベル水戸 ☎029-353-8305
水戸市城南2-2-25 プルミエールビル4階

お知らせ **合併処理浄化槽設置補助金の希望者を募集します**

町では、し尿と生活雑排水と一緒に処理できる合併処理浄化槽を設置する方に対して、予算の範囲内で設置費用の一部を補助しています。

※事務所等の10人槽までの転換も補助金の対象となります(詳しい条件等は下記問合せ先まで)。

▶**補助内容**

補助人槽	補助限度額(1基あたり)	補助対象要件
5人槽	360,000円	延べ床面積140㎡(約42.35坪)以下のもの
7人槽	462,000円	延べ床面積140㎡(約42.35坪)を超えるもの
10人槽	585,000円	台所及び浴室が2か所以上ある場合(二世帯住宅等)

※補助を受ける方のうち、既設の単独処理浄化槽及びくみ取り槽を撤去するときは、撤去費用の一部(単独処理浄化槽限度額120,000円/基)(くみ取り槽限度額90,000円/基)を補助します。
 ※既設の単独処理浄化槽及びくみ取り槽からの転換をするときは、宅内配管工事費の一部(限度額300,000円/基)を補助します。

▶**受付期間** 4月1日(火)～5月16日(金)
 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

▶**申込できる方**
 単独処理浄化槽及びくみ取り槽をお使いの方で、公共下水道区域及び農業集落排水事業実施区域を除く区域において、令和8年2月末までに家屋に高度処理型合併処理浄化槽(N型)が設置できる方。
ただし次の場合は補助対象となりません。
 ①販売の目的で、合併処理浄化槽付き住宅等を建築する場合
 ②住宅等を借りている方で、賃貸人の承諾が得られない場合
 ③町税等を滞納している場合
 ④家屋を新築または、建築確認の伴う改築をする場合
 ⑤従前から設置されていた合併処理浄化槽を更新する場合

▶**申込方法**
 下水道課(1階9番窓口)へ直接お申し込みください。その際、現在の排水の処理状況、浄化槽を設置する住宅の延べ床面積をうかがいますので、事前にご確認の上お越しく下さい。
※応募者多数の場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
※国及び県の補助制度改正が行われた場合、補助額や補助対象が変更となる事があります。

【問合せ先】 下水道課 農業集落排水グループ
 ☎029-240-7128(直通)



茨城町公式LINE
 町の情報を好評配信中！
 ぜひご登録ください！



4月の納税

○固定資産税 **1期**
 ○介護保険料 **1期**

・下記納期限までに金融機関、コンビニ、スマホ決済アプリ、地方税お支払サイトまたは役場窓口で納付しましょう。
 ・令和7年度最初の納税となりますので、納め忘れないようにしましょう。

納期限は 4月30日(水)

お知らせ **「危険です ながらスマホで 踏むペダル」春の全国交通安全運動 4月6日(日)～4月15日(火)の10日間**

春は、新生活が始まり、新入学児童・生徒の登下校中の交通事故の危険性が高まります。ドライバーは、歩行者優先の意識を持ち、「思いやり・ゆずり合い」運転を心がけましょう。歩行者は、ドライバーに対して、道路を横断する意思を明確に伝え、周囲の安全を十分確認して横断しましょう。自転車・電動キックボード等を利用する際は、ヘルメットを着用しましょう。

一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールをしっかり守り、交通マナーの向上に取り組むことで、交通事故を防止しましょう。

確認しよう！運動の重点

- ・子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ・歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ・自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

【問合せ先】 地域政策課
 ☎029-215-8003(直通)

TO THE FUTURE OF OUR TOWN



常陽銀行 **MEBUKI**
 めぶきフィナンシャルグループ

Information 情報

お知らせ **小学校新入学祝い品(ランドセル)を贈呈します**

茨城町小学校入学祝い品贈呈事業
小学校ご入学おめでとうございます



町では、子どもの健やかな成長を祝うとともに子育て世帯の負担軽減を図るため、令和8年度に小学校へ入学する子どもたちに、入学祝い品としてランドセルを贈呈します。

▶**対象**
 町に住所を有する、平成31年4月2日～令和2年4月1日に生まれた児童

▶**新入学祝い品**
 ランドセル(6色からお選びいただけます)

▶**見本品展示会**
 5月23日(金)～25日(日)
 茨城町駒場庁舎
 ※詳細な日時は、4月下旬頃に対象者へ通知します。

▶**贈呈時期** 令和8年1月に贈呈予定です。
 ※この事業は、ふるさと納税を通して全国の皆様からいただいた寄附金を活用して、実施しています。

【問合せ先】 学校教育課 総務グループ
 ☎029-240-7121(直通)



遺言・相続・会社に関するお困りことは私にお任せください！

望月 司法書士 行政書士 事務所
 FACIAL SALON @ MENARD
 フェイシャルサロン 水戸吉沢

茨城県自動車学校水戸校
 すぐ横 この看板が目印です

司法書士 望月 正雄 ☎090-1267-4222
 〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町354番地の97





子育て支援センター

遊びに
おいでよ



茨城町子育て支援センターは子育て親子に寄り添い、親子のふれあいと絆を深める活動をおこなっています。

- ・活動により予約が必要な場合もあります（予約できる方は利用する保護者のみです）。
- ・兄弟であっても小学生の利用はご遠慮ください。
- ・詳細は受付の際にお伝えします。

まんまる一むのご案内

対象 未就学のお子さんと保護者
開放時間 午前及び午後の2部制
月～金曜日及び第1土曜日（4月5日）
《午前》9時30分～11時30分 《午後》1時30分～4時
予約は必要ありません。組数の制限なし。
(状況により、安全面を考慮して利用を制限する場合があります)
* 5組以上でご利用を希望する場合は、事前にご連絡ください。

毎月第1土日も
開放しています！
※予約なしで利用できる
ようになりました！



読み聞かせ

日時 4月2日(水) 午前11時～11時15分

子育てボランティアの方が、絵本や紙芝居の読み聞かせに来てくれます。親子でゆったりとお楽しみください。

※ボランティアの方による読み聞かせ、ピアノ演奏は4月から予約なしになります。

ピアノ演奏

日時 4月18日(金) 午前11時～11時15分

毎月一回、ボランティアのサニーNAOKOさんによる演奏があります。お子さんと一緒に心地良い音色をお楽しみください。

まんまるたいむ 時間 午前11時～11時15分

「わくわくおはなし」「ふれあいあそび」「楽器であそぼう」などを日替わりで行います。詳しくは、町ホームページ・支援センターだよりをご覧ください。



お誕生会のお知らせ(4・5月生まれ) 要予約

保育士による楽しい出し物や、お友達との交流タイムもあります。皆様のお越しをお待ちしています。

対象 茨城町に住民票のある未就学のお子さんと保護者
(2か月合同でのお誕生会となります)

日時 4月24日(木) 午前10時30分～11時

場所 まんまる一む (定員5組)

予約受付 4月14日(月)～23日(水)

午前9時～午後4時(土・日を除く)
電話または子育て支援センター窓口で受け付けます(定員になり次第締め切り)。

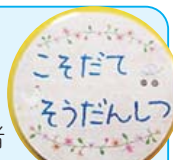
子育て相談 ご利用ください

対象 未就学のお子さんをもつ保護者

場所 子育て相談室

受付時間 月～金 午前9時～午後5時(※祝日を除く)
4月5日(第1土曜日) 午前9時～午後4時30分

子育てに関する悩みや不安、誰かに話を聞いてもらいたいことなど、さまざまな相談に保育士が対応します。相談の間、保育士にお子さんを預けることができます(月～金)。電話での相談も受け付けていますので、どうぞお気軽にご連絡ください。



* 感染症などの状況により、予定を変更する場合があります。詳細はお問い合わせください。

【予約・問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内

茨城町子育て支援センターでは イベントや製作など 親子で楽しめる活動を企画しています

～昨年の様子～



バルーンあそび



おたのしみまんまるday

詳しくは「支援センターだより」をご覧ください。



消防署見学



敬老の日プレゼント製作



サーキットあそび

Information 情報

お知らせ 茨城町デマンド型乗合タクシー「ひめま〜る」を運行しています！

▶ **利用対象者** 町の住民基本台帳に記録されている方で、次のいずれかに該当し、利用者登録をした方

- (1) 65歳以上の方
- (2) 運転免許証を自主返納した方
- (3) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳のいずれかをお持ちの方
- (4) 要介護認定・要支援認定を受けた方または介護予防・日常生活支援総合事業を受けている方
- (5) 疾病等により一時的に車の運転が困難な方

※利用するには、事前に利用者登録が必要です。登録時には身分証明書等が必要となりますので、利用者登録を希望される場合は、地域政策課までお問い合わせください。

▶ **利用料金** 乗車1回当たり300円

ただし、(3)、(4)に該当する場合100円

▶ **運行区域** 町内に限ります。乗降できる場所は、利用者の自宅や町で別途定めた場所になります。

▶ **運行日** 月曜日～金曜日(祝日及び年末年始を除く)

▶ **運行時間** 運行時間は、下記のとおりになります。

便	発車時刻	便	発車時刻
1 便	午前8時	5 便	午後1時
2 便	午前9時	6 便	午後2時
3 便	午前10時	7 便	午後3時
4 便	午前11時	8 便	午後4時

※表内の時刻は、町内のタクシー事業所からの発車時刻となります。

※予約状況により、毎回、待ち時間・到着時間が異なるため、時間に余裕を持ってご利用ください。

【問合せ先】〈利用者登録について〉地域政策課 ☎029-215-8003 (直通)

〈乗車予約について〉 茨城町デマンド型乗合タクシー予約センター ☎029-353-6710 (直通)

【4月から乗降施設が一部変更になります】

- 追加施設：桜の郷コミュニティセンター
涸沼水鳥・湿地センター(展示施設)
メガセンタートライアル桜の郷店
- 削除施設：永沼歯科医院

お知らせ 茨城町高齢者等福祉タクシー利用料金助成事業のお知らせ

町の住民基本台帳に記録されている高齢者や障がいをお持ちの方が、医療機関等の通院や日常生活用品等の買い物などにタクシーを利用する場合、タクシー料金の一部を助成します。

▶ **対象** (1) 70歳以上の高齢者で、運転免許証の交付を受けていない方

(2) 身体障害者手帳(1級または2級)をお持ちの方

(3) 療育手帳(AまたはA)をお持ちの方

(4) 精神障害者保健福祉手帳(1級または2級)をお持ちの方

※自動車税、軽自動車税の減免を受けている方は対象となりません。

▶ **助成内容**

・タクシー利用料金から1,500円分を助成します。

(1回の利用料金が1,500円に満たない場合、おつりは出ないのでご注意ください)

・タクシー助成券の配布枚数は年間24枚(1冊6枚綴×4冊)までです。

▶ **申請手続** お住まいの地区の民生委員を通して、下記の窓口に申請してください。

【問合せ先】茨城町社会福祉協議会 ☎029-292-7141

〒311-3131 茨城町大字小堤1037番地1(茨城町総合福祉センターゆうゆう館内)

野菜を育てるために、なくてはならない。



+



+



=



藤枝農園では、農地を貸してくれる方、一緒に働いてくれる方を募集しています 詳しくはHPへ↑

健康
レシピ

町食生活改善推進員の健康レシピ

健康テーマ
「血液サラサラレシピ」

ドロドロの血液は、不規則な生活習慣の積み重ねが一つの原因です。そのなかでも食生活が占める割合が大きく、食事の内容次第で改善することができます。新生活をきっかけに自身の食生活を見直し、しなやかな血管とサラサラな血液を目指しましょう！

むね肉と玉ねぎのさっぱり和え

【材料】4人分

鶏むね肉 2枚
玉ねぎ 2個
かいわれ大根 1/2個
酒 大さじ1・小さじ1
片栗粉 適量
サラダ油 小さじ2
ポン酢 大さじ2・小さじ2

【作り方】

- ① 鶏むね肉は一口大のそぎ切りにし、料理酒をもみ込み、片栗粉をつける。玉ねぎは薄切りにし、水にさらす。かいわれ大根は根元を切り落とす。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①の鶏むね肉を両面に軽く焼き色がつくまで焼く。
- ③ お皿に鶏むね肉、玉ねぎ、かいわれ大根の順に盛り付け、ポン酢をかけたら、完成。

栄養成分(1人分)
エネルギー 228kcal
塩 分 0.9g

ポイント

鶏むね肉は、片栗粉をつけて焼くことでジューシーに仕上がります。旬の新玉ねぎで作るのがおすすめです。



町ホームページには、これまでの健康レシピを掲載しています。ぜひご覧ください。



【問合せ先】健康増進課
☎ 029-240-7134(直通)

血液サラサラ食生活の7か条

1. エネルギーは適切な量を
2. コレステロールや飽和脂肪酸の摂取を控える
3. 脂肪の多い揚げ物などを摂り過ぎない
4. 甘いものや主食を摂り過ぎない
5. 塩分は控えめに（1日の目標量 男性：7.5g未満、女性6.5g未満）
6. 野菜をしっかりと食べる（1日350g以上）
7. 血液サラサラ効果のある食品をとる



◎血液サラサラ効果のある食品（一例）

- ・香りが強い野菜（玉ねぎ、にんにく、にら、長ねぎ）
- ・緑黄色野菜（にんじん、ピーマン、かぼちゃ、ブロッコリー）
- ・ネバネバしているもの（納豆、モロヘイヤ、オクラ、長いも）
- ・酸味の強いもの（酢、かんきつ類、梅干し）



みんなの図書館

茨城町立図書館
☎ 029-240-7131
ホームページ
<https://www.lib.t-ibaraki.jp>



図書館カレンダー

4月の休館日は、7日(月)、14日(月)、17日(木)、21日(月)、27日(日)、28日(月)です。

おすすめ新着本

新刊1



イスラエルについて知っておきたい30のこと

(早尾 貴紀 著)

1948年のイスラエル建国前からシオニストたちはパレスチナの地の略奪を目標に、欧米や周辺諸国を巻き込み、暴力を繰り返してきた。キリスト教福音派のシオニズムへの接近、ホロコーストの政治利用、ユダヤ教とシオニズムの対立、PLOの挫折、オスロ合意の欺瞞、そしてイスラエルが描く「ガザ2035」の未来図とは？いま私たちがパレスチナ問題を考えるための基本書。

新刊2



星の教室

(高田 郁 著)

それは、戦争や貧しさや病など、さまざまな事情で義務教育を終えられなかった大人たちの集う学校だった。二十歳の春、さやかは河堀夜間中学への入学を果たす。仲間たちに支えられて過ごす日々が、学校や親への不信で、がんじがらめだったさやかの心を解きほぐしていく。ベストセラー作家が、『一歩踏み出したい』と願うすべての人々に贈る、心を揺さぶる物語。

◆新刊・新着本のご案内

新刊続々



バベル上・下

(R・F・クワン 著)



ものごころ

(小山田 浩子 著)



しらゆきの果て

(澤田 瞳子 著)



泡の子

(樋口 六華 著)



C線上のアリア

(湊 かなえ 著)



つくしちゃんとながれぼし

(いとう みく 作)



いろいろたべもの

(内田 有美 作・絵)



わたしはBIG!

(ワシュティ・ハリソン 作)



チリとチリリ さくらのおはなし

(どい かや 作)



とーんだとんだ

(中川 ひろたか 文)

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和7年2月末現在
男 15,248人
女 15,176人
総人口 30,424人
世帯数 13,581世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花 桜

◆町の木 梅

◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合 防災行政無線テレホンサービス ☎0800-800-8848 (通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式X（旧ツイッター）
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/
- 町公式ライン
<https://page.line.me/?accountId=ibarakitown>



里山に育む生きものたち

No.153 アメリカツノクサネム
(マメ目 マメ科)

学名 *Sesbnia exaltata* (Raf.)
Rydb.ex A.W.Hill

写真・文 安 昌美

▼アメリカツノクサネムとは
ツノクサネム属に含ま
れる熱帯アメリカ原産
(北米南部・メキシコ)
の一年草で、湿地、河川
の岸、河原などに生じ
の。良好な場所では大
す。アメリカでは大豆畑
の雑草とされているそう
です。
「アメリカ」の名前のと
おり、外来植物です。愛
内では、1953年に愛国
媛県松山市で発見され
のが最初とされています。
す。現在は本州（宮城
以西）・四国・九州で記
録されていますが、南の
沖縄県などが多いと思
います。関東地方では稀
し。茨城町下石崎の一
耕田でしか見られませ
ん。（2008年）10月15
に確認しただけです。そ
の後も注意しています。
が、付近で新たに見つ
草丈は2mを超えま

▼クサネムもイネと一緒に
和名の由来としては、
まず「クサネム」があり
ます。クサネムは水田雑
草で、町内でも見られ
す。このクサネムも日
列島にイネを持って渡
つた。大きな特徴とし
ては、豆果が長く、20
cmに達します。同じマ
メ科のクサネムの豆果
は10cm以下です。



アメリカツノクサネムの豆果

減多に見られない植物の
紹介ですが、ぜひ皆さんも
関心を持ってください。
千葉県では有害植物とされ
ています。町内でも見つけ
たら駆除しましょう。本
は無くなつてよかったの
も……。
新しく外来植物として
ツノクサネムが琉球方面
に知られています。最後
に、来たるはアメリカか
らの、漢字では「亜米
利加草合歓」と長い名
前になりました。
は明治時代には帰化植物
として、開化の波と共に
広がりました。今は、珍
し。今、特定外来植物と
して、駆除の対象になる
代まで現れていきます。時
代の変化なのでしょう。

ちびっ子アート まさみ幼稚園



「おともだちと
おもちつきをしたよ」
あおき あおい(6歳)



「100かいとべるように
たくさんれんしゅうしたよ」
はせがわ だい(6歳)